

授業科目名	経済の基礎			科目コード	G5806L04
英文名	Fundamentals of Economics				
科目区分	教養科目 - 社会理解科目				
職名	客員教授		担当教員名	川田 文人	
学部	現代社会学部		学科	現代社会学科	
曜日	水曜日		時限	3限目	
開講時期	1年・2年後期		授業の方法	講義	
必修・選択	選択		単位数	2単位	
授業の概要	経済の仕組みや動きについて学ぶ講座です。経済学の基礎理論の学習を主な内容とします。経済学は基礎理論を学ぶことが極めて重要です。様々な分野において、問題を経済理論的に考察し解決する力が求められています。そうしたより理論的かつ深い考察力の修得を目指す授業です。				
キーワード	①企業行動	②消費者行動	③GDP	④IS/LM曲線	⑤財政金融政策
到達目標	①「生産者である企業あるいは消費者である家計の行動に関する基礎的な考え方を説明することができる」力を身につける。				
	②「日本の経済状況および政府の経済政策の効果について説明することができる」力を身につける。				
	③日本経済の課題を理解することができる」力を身につける。				
ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力（専門性の向上）				
カリキュラムポリシー	①学生の基礎的能力の向上			⑤専門分野に共通する基礎知識の向上	
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
○		◎			
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動
◎	○				

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 経済を学ぶことの意義、目的、学習方法等について取り上げます。また、授業の進め方や評価方法等についての ガイダンスを行います。	
	【予習】	
	【復習】	
第2回	市場と価格メカニズム (1) 需要と供給による価格・数量決定についての基礎理論を取り上げます。	
	【予習】	30分
	【復習】	30分
第3回	市場と価格メカニズム (2) 消費者行動について取り上げます。具体的には「効用（満足度）の最大化」について取り上げます。	
	【予習】	30分
	【復習】	30分
第4回	市場と価格メカニズム (3) 生産者行動について取り上げます。「費用の概念」について取り上げます。	
	【予習】	30分
	【復習】	30分
第5回	市場と価格メカニズム (4) {独占}、「寡占」、「完全競争」について取り上げます。	
	【予習】	30分
	【復習】	30分
第6回	GDPについて GDPの考え方、国民所得体系、「実質」と「名目」の違いについても学びます。	
	【予習】	30分
	【復習】	30分
第7回	GDPはどう決まるか ケインズ経済学の考え方、有効需要を中心に取り上げます。	
	【予習】	30分
	【復習】	30分
第8回	IS・LM曲線分析 IS曲線、LM曲線を使って経済の分析の仕方について学びます。	
	【予習】	30分
	【復習】	30分

第9回	財政政策 有効需要を変化させる財政政策の役割について取り上げます。	
	【予習】	30分
	【復習】	30分
第10回	金融政策 中央銀行の役割、銀行システムを中心に金融政策について取り上げます。	
	【予習】	30分
	【復習】	30分
第11回	銀行の役割、株式市場	
	【予習】	30分
	【復習】	30分
第12回	外国為替市場とは？ 円高・円安について	
	【予習】	30分
	【復習】	30分
第13回	日本経済の現状 短期・長期に分けて課題を概観し、人口減少、財政赤字、やるべきことなどについて学びます。	
	【予習】	30分
	【復習】	30分
第14回	北陸の産業構造 地域経済の現状について学びます、	
	【予習】	
	【復習】	
第15回	第1回～第14回におけるテーマの総まとめ、復習を行う。	
	【予習】	
	【復習】	30分
第16回	学期末試験	
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	宿題、期末試験、授業中の発言等によって評価します。		
使用資料 ＜テキスト＞	適宜、資料・論文等を配布します。	使用資料 ＜参考図書＞	適宜指示する
授業外学修等	経済専門紙を日々、読んでおくことを求めます。無作為に指名し、読んだ記事について、授業の冒頭で発表を求めます。		
授業外質問方法	オフィスアワーはもとより、研究室在室中は、随時受け付けます。また、出席カードに質問欄を設けます。		
オフィス・アワー	水曜日 4 時限		